

[E-mail] mail@koi.a.culb.ne.jp

祝！ KOLA「200号」

岸和田オリエンテーリング協会

3代目会長 横田実

機関誌『KOLA』も、とうとう200号をむかえてしまいました。すごいですね。創刊号が1975年4月12日発行。それから100号記念号を出したのが、1992年の3月。足かけ17年かかっています。それが、ほぼ毎月の定期発行が出来るようになってきたので、今年2000年6月号で200号。100～200号は、実に8年ほどで達成です。

僕自身『KOLA』は、手元に69号からありますが、実は、あまり読み返していません。最近も、編集時には1度じっくり読みますが、その後はファイルの中に入ったままです。でも、これが僕たちのオリエンテーリングとの関わり歴史であることに間違いはありません。今回、ざっと見通したら、この8年間だけでも色々な出来事がありました。全てを紹介できませんが、100号から200号までの歩みを、ちょっと振り返ってみましょう。

100号(1992年3月)

1～100号の歴史。さすが寺田強氏の編集。完璧だ。

101号(1992年4月)

100号記念大会を天野山で行う。横田氏、北池田中学校へ赴任。

113号(1993年3月)

なんと表紙が恒例のOLマップではなく、横田夫妻への結婚お祝いメッセージ。

114号(1993年4月)

永瀬氏、学生最後のOL記事。岩田氏の『走れ！KOLA』連載開始

116号(1993年6月)

横田氏の新婚旅行記連載

131号(1994年9月)

なぜか「KOLA」の題字だけが赤コピー。橋本20周年大会に向けての瀬戸氏の愚痴も…。

139号(1995年5月)

KOLA20周年大会総括。結果は散々で、瀬戸氏からは会長辞任の申し出も。

150号(1996年4月)

菟田野での全日本大会開催報告

151号(1996年5月)

横田氏、KOLA会長3代目襲名披露

153号(1996年7月)

坂本氏の府下役所めぐり連載開始。

159号(1997年1月)

ニュースステーションでOLが紹介される。この頃より「KOLA」もデジカメを使った写真が掲載されるようになってきてビジュアル化が進む。

162号(1997年4月)

前田氏の名古屋転勤が決定。この年、驚異的な出場回数を村橋&前田が競うことになる。

174号(1998年4月)

第2回橋本大会報告

189号(1999年7月)

第1回全国一斉OL大会報告

200号(2000年6月)

祝!200号

この他にニュースとしては、

- ・「KOLAちゃん日記」の連載終了
- ・「走れ!KOLA」などのガン太作品の連載終了
- ・「どっKOLAしょこんぺ」企画
- ・KOLAメーリングリストの創設
- ・KOLAホームページの開設
- ・新春大会・ナイトーOの恒例化&数々の企画
- ・「KOLA座談会」の連載

など、いろんなことがありました。時間がなくて、『KOLA』から探し出せなかったものも多くあるので、みんなで、もう一度読み返してみたらどうでしょうか。そして、もう一度取り上げてほしい記事があったら、また投稿してみてください。次回の300号は、順調にいけば9年先かな?。その時にも楽しくワイワイ出来ていればいいですね。

5月運営会議報告

〔参加者〕

寺田強、横田

〔議題〕

【1】ナイトーOの内容

- ・要項は、別ページ。
- ・200号記念大会として、記念品争奪決勝をする。
- ・ビール会を開催する。

【2】府OL委員会について

- ・5月29日に府委員会があります。→中止
- ・6月11日の全国一斉大会については、KOLAとしては何もしない。

【3】KOLA200号記念誌にむけて

- ・永瀬君提案の「私の履歴」を、作って掲載。
→まだ作ってなくて、作る気のある人。横田まで送ってね。
- ・200号までの歴史を載せる…横田作成。
→あまり良いのが出来なかった。何かあれば、投稿してね。

【4】クラブカップ(8月27日)

- ・参加者募集!→前田、村橋は確定!?
あとは、永瀬・白川・平山・強・保・横田…?

岸和田オリエンテーリング協会と私の歩み

今月号で、機関誌『KOLA』も200号。100号記念誌のときに強さんがやっていたような、大々的な記念誌の発刊は出来ませんが、何か特別な記事をとということで、それぞれ各自の歩みを書いてもらいました。まだ提出していない人は、次号にも載せたいと思いますので、ご提出下さいね。

1975年 創刊時

横田

うへん、小学校5年生か。岸和田市立八木小学校だよ。

1992年 100号

教師になって6年目。郷荘中学校で、池田先生の野外活動部にあとをついで顧問をしていました。ところが、残念ながら4月に現在の北池田中学校に転勤となり、野外活動部は廃部。白川や平山・岸本などがKOLAに入会して、オリエンテーリングを続けることに。

2000年 200号

なんと3代目KOLA会長として活躍？。北池田中学校9年目。サッカー部が忙しく、なかなかOLに参加できず。

2009年 300号？

45歳か…。M45Aで走っているかな？。転勤して、別のクラブ顧問をしているかもしれないし。教師を首にはなっていないと思うけどね。

私の履歴

1975年 創刊 27才 寺田 強

1969年4月に京都の設計事務所入社

1974年2月一級建築士免許取る。

1975年 中堅技術者として京都の設計事務所勤務
当時オリエンテーリングなんて知らない。

1992年 100号 44才

100号記念誌の編集長をしていた。

なぜかこの当時もAクラスで走っていた。

仕事は独立して設計事務所を岸和田で開いていた。

2000年 200号 52才

現在M50Aでなんとか走っている。

今年長男が結婚する。もうすぐジジか！

2009年 300号 61才

M60Aで走っているか、それともNで歩いているか、またまた天国か？
良き人は長生きしないと言うし！！

私の履歴

前田

会報KOLAの創刊時（S50-4-12）

入社10年、日本橋の電気屋さん相手に
音響製品の営業をやっていました。

（まだ、多少は日本橋に顔が利くかな？）

OLなんていったらオフィスレディか！！

100号発刊時

KOLAに入会したときです、

100号記念誌ももらいました。

この機会に読んでみました、懐かしい人の
名が並んでいました。

OLの遣り始め、ラスポからゴールまでのテープ誘導は
追越してはいけないと歩いていました！！

西日本のH17Nで3位、（以後ビッグ大会入賞無し）

200号 2000年 6月

OL年齢54歳 M50Aで頑張ってます、
名古屋で3年間OLにどっぷり浸かりました
その傾向で遠方を除いて参加、
APOCでオーストラリアにいきます

300号 2008年 10月

定年退職過ぎの61歳（M60A）で頑張っている??
大先輩の辻村さん、笠井さんの現在みたいに頑張れるかな?
KOLAの会報を読んで喜んでいる年かな?

400号 2017年 2月

70か———

創刊時 6才

永瀬

小学校に入学したばかりでした。
また、堺から東京に引っ越したばかりで、
なにかとはじめず不安定な時期でした。(泣き虫でした)
将来の夢は電車の運転士でした。
オリエンテーリング知りませんでした。

100号 23才

大学院修士の1年目が終わろうとした頃です。
化学の研究をしていました。
東京で、下宿生活をしていました。
現在、勤めている会社への就職を希望していました。
考え始めた頃です。
KOLAに入会して1年たったころ。
でも、活動の場は関東。
東工大OLTの後輩とともに大会参加していました。
月に2～3回の大会参加頻度。
M21Aで、頑張っていました。

200号 31才

会社勤めを始めて、8年目。
5年振りに、堺から岸和田に帰ってきました。
オリエンテーリングの方は、年に4回+KOLAの大会運営
と停滞しています。
M21Aからは脱落し、M21ASをなんとか走っています。

300号 40才

会社では、今よりも責任の重い仕事をしているはずです。
ひょっとして、東京に単身赴任しているかもしれません。
(今の会社が、ますます発展していることを期待しています)
オリエンテーリングは、M40Aで楽しく走ってみたいです。
KOLAの若手会員も増え、ウエスタンカップリレーでは、
MA代表チームから退いている予定です。

大会参加報告（５月）

前田

5 / 3 根の上高原OL大会 根の上高原

東海地区で公認大会を含む３日間大会があるとゆうので
連休のど真ん中、出発初日は午後スタートだからとタカを括る
のが悪く、６時堺出発、松原渋滞、名古屋からの中央自動車道
渋滞と着いたのがナント１時、スタートを遅らせて貰い参加

MA 7500m、UP300m

1位 1:00:26

参考記録 村橋 1:50:28

53位 御勢 1:50:58

参考 前田 2:01:49

参考 寺田 2:09:30

夜は根の上高原の鷹見旅館に豊中OLのメンバーと宿泊
バスジャックのあった日だった。

5 / 4 公認作手大会 曲り峠 M50A 5000m 255m

内容はイマイチ、色々なところでミス、結果は

1位 尾上秀 41:46

2位 伊藤 47:51

村橋 56:47

前田 1:02:23

御勢 1:02:30

寺田 1:13:46

5 / 5 望郷の森OL大会（リレー）

1 / 5000のマップで距離も3000m弱だが、岩石
ゴロゴロ、小道無しで皆苦労、成績
私の分のみ、44分位で良い方の成績でした。

5 / 7 大阪OLC練習会 黒添池

コントロールピッキング 47:10

ロング 57:20 練習になったかな？

5 / 14 京都カップ第1戦 天王山 MAS

最近流行のEカード、コントロールカード無しの為
書き込みが出来ず不安
大きなミスも無く、平均的に遅く

54 : 37でゴール

誰か1位の人の記録教えて？

5 / 21 学連第2戦 鹿深夢の森 MAS 5100m 140

ウェスタンの会場で実施

1位 51 : 31

前田 1 : 11 : 05

白川 1 : 14 : 53

5 / 28 市阪戦 山城の里 MB 7100m 410m

通称半死戦と呼ばれる過酷なOL

今回もMBで参加したにも関わらず

一個所で大ミスを含め

2 : 59 : 00でへとへとゴール

他の人の成績、見る気力も残ってなかった！！

これで5月も終わった毎週OLで良く頑張ってる
(家に居ると邪魔なんでね)

来月はちょっと参加少ないかな？

APOCに温存！！

以上

5月3日6:30、前田、村橋、寺田保は渋滞の西名阪道松原入口から通過出来ずにいた、1時間早ければなどと考えていたが後の祭り。天理料金所までのろのろが続いていたが時間的にはまだ余裕はあった。伊勢道分岐手前で地道へ、いつもの関駅を見て東名阪へ乗り直す。下道から上の道を見上げるとすいすい車は流れている。途中トイレも済ましたし、まあいいっかと気持ちに妥協！

東名阪の勝川ランプで高速をおり国道19号線へ、ここものろのろ、再び多治見インターから渋滞の中央自動車道へ、豊中班は先を走っているらしい、「今日のOL参加をやめて観光に切り替えようか」などと渋滞の度に思う。しばらくすると「時間に間に合うで」、と一喜一憂の繰り返し。全員遅刻で1時過ぎ根の上高原到着、渉外係が時刻変更を交渉すんなり受け入れられる。ありがたい。

会場は他の団体がイベントやバザーをいって賑やかだ。しかし、よくみるとスタート枠横のテントの中でその主催者二人が暇そうにしている主催者だけが賑やかか？そんなことはどうでもいい。

1番コントロールまでの渡り板の遊歩道、他の散策者（パートウオッチングらしい人）に気が引けて思うに走れない、またコントロールの有りそうな丘が見えるが綺麗な笹原を横切れない、気持ちが優しいと損だね？

丘の上から2番コントロールは直進する、途中建物が有るはずなのにと、キョロキョロ村橋さんが追いついてきた。左の奥に廃屋の様なものが見えた、右へ寄りすぎていた。

2番の尾根は村橋さんとバックでパンチ。すぐ下の小径へ出てバンガロー群の間を直進しようと思ったが、すね位の丈の笹原で入りづらい、村橋さんに付いていくと湖畔道路へ出た。直進も良かったかもしれない。村橋さんに歩測もせず付いて走ったのを後悔、手前を曲がったのか先の小径を曲がったのか進むうちに考え込んでしまう、結果はそれで良かった、しかし村橋さんに遙か置いて行かれる。小川沿いの3番コントロールはすぐ分かったが、早く小川に入りすぎ何個か大きな岩を回り込んだり足場の悪いところがあり思うに進まない。

4番コントロールへは誘導区間を過ぎ湿地の小径で足元ばかり気にしていると手前の小径を右へ行きたかったが、小屋（吾妻屋）が現れ行き過ぎか。結果現在地確定。4番コントロールを出入りでパンチ。

小径をぐるっとまわって曲がりから5番コントロールを目指すか、足元の踏み分けに入り5番コントロールへ直進のコンタリングを選択するか？遅なりついでと言う言葉が有るように、もちろん後者。岩があり一の、湿地（苔蒸した足を取られる所）や小木の藪があり一の、これぞオリエンテーリング状態。深い藪にはまり上部へ迂回、これが良かったラッキーにも5番コントロールに巡り会った。

6番コントロールはどう考えても直進有るのみ、線上特徴物である小径が横切っている。小径にたどり着くと左に丘が見える、その丘の横に行くほどに笹は背丈ほどに先が見えない。幸いなことに学生風の先行者に助けられ藪こぎ。

7、8番と大狂いはないものの、以前に走った記憶が蘇る、大きな崖と禿げ山。8番からの小径の登り足が上がらない。9、10は小径走りのおまけかな。10番から道をオーバーランしてしまい、ラスポを目指していると後ろから大声、オーバーランがばれたか！と振り向くと福田、吉岡コンビ、「がんばれ、走れ」のかけ声、被害妄想であった。

2日目 公認、愛知県作手大会 2000. 5. 4 寺田 保

前日の宿、根の上湖西隣の保古の湖湖畔の富士谷旅館で豪勢な晚餐にであった。

夕食を終え部屋に戻りテレビをつけると、あのバスジャックの事件。

翌朝、愛知県南設楽（したら）郡作手（つくで）村鬼久保ふれあい公園までは国道365号を岩村へ、国道257号線を設楽町をへて県道を抜けての行程である。先に公園に着いている強氏からまだかコールで矢の催促。

天気もよく芝生で着替えを済ませスタートへ。

△-1、しばらく小径から尾根を登り、ピークを左に見て尾根から沢、登りでの小さいロス。

1-2、コントロールの沢を小川まで直進し小川に沿って川下へ、下り過ぎ道横の小屋近くまで降下、失敗である、通過した沢まで戻り右沢を登り炭焼き窯跡へ。

2-3、直進、湿地を右によけ沢を登り詰めると直ぐにわかった。

3-4、南下コンタリング気味に小径に下り、小径の別れ又同じ道に合流点からしばらく進み小川を飛び越え道路に、田畑の中に浮かぶこんもりとした森へ、ここは森へ入り込むだけ。

4-5、永遠と道走りのみ、もっと走力がほしい。

5-6、給水所で村橋さんに給仕してもらい給水、無人だ。すぐの崖登りの途中で置いて行かれる。小道から小径へたどり、小径の急な曲がりコントロール方向の沢を覗くと深くて植生が悪く岩もごろごろ、見る間でもなくコンタリングで向こうの尾根、尾根に登ったところで植生が悪いので菱形の緑べたに突っ込んだと思いこみ尾根を下る、大失敗、帰って地図をよく見たらうす緑の縁だった。登り直しブッシュの中にコントロールがあった。

6-7、直進で直ぐあった。

7-8、小径つたいで、沢は出入りである。

8-9、小径を大きく迂回し城壁のような石垣が現れそこを左小径入り炭焼き跡をクリア。

9-10、道に出て右に大きく迂回、大きな道路を走り、畑の中道を真西へとり、十字路を100mほど過ぎた所から10番の尾根へ登る、手前から登りかけても良かった。最終11番を取ってゴール。

3日目 望郷の森 リレーOL 2000. 5. 5

名古屋市内のビジネスで宿泊、中央道を恵那へ逆戻り、今度は恵那インターを下りて右の山である。今は廃業したグリーンピア恵那の途中である。

ジャンケンで前田、寺田、村橋の順決定、前田さんは1時間を切る勢いで帰ってきた。

タッチして走り出すが1番へは8番をパンチせずに行くが、1番の近くでうろうろ、何度も道から出直す。2番もいつ道、小川を超えたか6番から道路近くまで小径を北上でやっとたどり着く。

3番も相当下目にたどり着き上よ下への巡り合い、女性の方に「ココは何处」「ニアミスほしい」とほんの4、5mと近くにいた。その後すぐ辻村ママが「ここ何处」誰も同じである。唯一4番はドンピシャ、途中の大きな岩が目印で分かり安かった。

5番も天野川に出たのは分かったが、上部に出ていて下るのがまた登ることを考えると怖かった。6は7番へ出てしまい出直し。7番も今来た所を戻ると甘く見て道近くまで出て、反省。8番も安易に考えて相当上部に到着。会場に帰ったらウム後。散々。

鬼久保 南設楽郡作手村 ふれあい広場



三河オリエンテーリングクラブ

にこやかでなんともいえないお顔だった。もっと大きなものを想像していたが！（つい奈良の大仏と比べると片方は建物の中と見える条件が違う）

この後は東京をどう抜けて東北自動車道へ入るかが問題で、とりあえず環八を走り間違えながらも東北自動車道へ入り会津へ。

会津で1日泊まった後、先輩組もO.L仲間と合流すべく3日昼から北陸自動車道を走る。そして3日夜保さん一行と連絡とれるが次の日の場所が確定されずとりあえず名古屋へ走る。翌4日作手村で合流する。こっちはいそいで8時30分には現地到着したが彼らは一向にこない。9時30分頃やっと現れる。私も用意はしてきたが、これから大阪まで帰ることを考えると参加を躊躇してしまうが、『広場コース』というのを見つければ距離1kmほどのコースに参加した。この地図もOCADで作られた立派なものであった。コースの中にはみずばしょうなどがあり結構いいもんであった。この後皆さんを待たずに帰阪する。途中名古屋でミソカツを食べるつもりが、店が無くてベコベコで名古屋城を見学して帰ってきた。あーミソカツどっかへいってしまった。 寺田 強

ヨーロッパ旅行が始まった29日は例年行っている中国旅行を取りやめ、その『パンダ会』のみじんを見送りに関空へ行った。翌30日は仕事で帰る。

そして翌5月1日から私のふるさと福島県会津若松市へ帰る。今回は富士山と鎌倉を見ようとめったに走らない東名高速を走る。いつもの西名阪・伊賀付近はどんよりと曇り、時にはパラパラとくる。

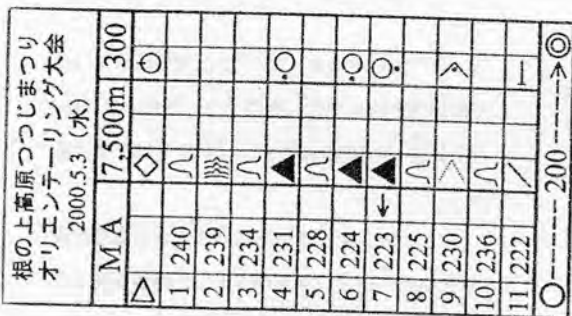
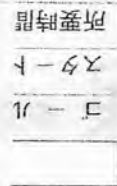
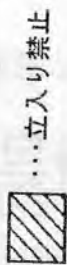
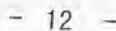
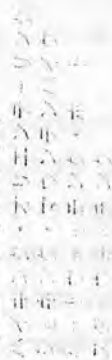
東名高速もたまに走ると新鮮で良い。富士川あたりで突然富士山が見えてくる。なかなかきれいな富士山が見られないが今回は見た。雲が少し有り、その動きでかえって美しい。雲がかぶったり、雲海の上に横たったりといろいろな顔が見えた。富士川S.Aで富士山を見ながら昼食をとる。富士山の正面にレストランが建っていて駐車場から見えないのが残念だが、食事しながら見えるのは最高だ。

この後いよいよ鎌倉へと東名高速道から降りて三浦半島方面へ走る。ここまで来たから江戸島も見たいと島への道路を渡るが若いファミリーがひしめき合っていた。車も無様に路上駐車でひどいもんだ。そうそうに引き上げた。海岸沿いを鎌倉へ向かって走るが海岸線はみなアパレル・デパートなどで一杯であった。

いざ鎌倉へと進がこのあたりは大渋滞。しかも道も狭く一方通行が多く、大仏様へ着けないと諦めず鶴岡八幡宮へ参拝した。参道のさつきが綺麗に咲きそろって楽しかった。この後鎌倉大仏を見学。それにしても駐車料金が高い2時間1200円。でも大仏様の表情はたいへん

[illegible]

レクリエーションマッブ



〈大阪大会〉

第2回全国一斉オリエンテーリング大会

“歩く” “走る” “歩く” 体の全機能をつかい、大自然にいとむスポーツ「オリエンテーリング」大会にあなたも参加してみませんか？

もちろん初めての方でも大丈夫。楽しく参加できるように会場でインストラクターが説明も行います。ご家族連れでふるってご参加下さい。

- | | | |
|---|---|--------------------------------------|
| 日 | 時 | ○ 平成12年6月11日(日) 雨天決行 |
| 会 | 場 | ○ 大阪城公園(大阪市中心部) |
| 受 | 付 | ○ 大阪城公園(JR森ノ宮駅下車2分噴水前付近) |
| | | 9時30分～10時30分 |
| | | ○ 競技説明 9時45分～10時45分 |
| | | ○ 競 技 10時00分～12時 |
| | | ○ 表 彰 12時15分～12時30分 |
| | | ○ 競技形式 スコアオリエンテーリング |
| | | ○ テレイン 大阪城公園内 |
| 参 | 加 | ○ 地 図 1:7,500 等高線間隔2m オリエンテーリング専用マップ |
| 料 | | 1人500円(ただしクラス⑥のうち未就学児は無料) |

*参加費は、地図代、傷害保険料、参加記念品代等に充当します。

参加費は、当日納めていただきます。

- | | | |
|---|---|---|
| 主 | 催 | 社団法人日本オリエンテーリング協会 |
| 共 | 催 | 大阪府オリエンテーリング委員会、健康・体力づくり運動大阪推進会議 |
| 後 | 援 | 文部省、総務庁、厚生省、環境庁、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、(財)大阪府青少年活動財団 |

- ク ラ ス
- ①個人シニア 50才以上の男の人及び45才以上の女の人
 - ②男性個人一般 高校生以上49才以下の男の人
 - ③女性個人一般 高校生以上44才以下の女の人
 - ④小学生グループ 小学4年生～6年生の男女
 - ⑤中学生グループ 中学生の男女
 - ⑥家族グループ 小学3年生以下を含む家族2～5人
- ※ グループでのお申込みは2～5名で構成して下さい。

申し込み方法と申込み締切り

- 裏面参加申込書に住所、氏名、年齢(平成13年3月31日までに到達する年齢)、参加希望クラスの番号、連絡先電話番号をご記入の上、ハガキに添付し投函して下さい。団体申込み可。
郵便番号540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2-13-33
大阪府オリエンテーリング委員会(06-6942-~~5555~~)
- 申込みされた方へ参加受付ハガキを折り返し発送いたします。当日 そのハガキを必ずご持参下さい。
- 参加費は、当日納めていただきます。(当日受付も可)
- 締め切りは、5月31日の消印まで有効とします。

特 典

参加された方全員に記念品があります。
また、各クラス1位、2位、3位に賞状を贈呈し表彰します。



参加上の注意など

1. 服装、履物及び携行品
運動に適した服装、靴、方位磁石、着替え、筆記具、タオル、ゴミ袋、時計、天候によっては雨具、また、その他必要と思われるもの。
2. 留意事項
 - ① いかなる事情においても納められた参加料はお返しできません。
 - ② 体調の悪い時は、決して無理をして参加しないこと。
 - ③ 参加者が自分自身あるいは他へ与えた事故、損傷、損壊等について、主催者は、一切の責任を負いません。
 - ④ 会場では、禁煙です。
 - ⑤ 自分で出したゴミは各自持ち帰って下さい。
 - ⑥ コンパス（方位磁石）をお持ちでない方は、お申込みの際にご記入下さい。
100個まで貸し出し可能です。当日お貸しいたします。
 - ⑦ この大会は「オリエンテーリング100キロコンペ」の対象です。

スコアオリエンテーリングについて

スコアオリエンテーリングは、地図と方位磁石のみを用いて、主催者が地図上示したコントロールをアタックして、制限時間内にゴールする形式のオリエンテーリングをいいます。

スタートは、参加者全員（参加者が多い時は数班にわけ、時間をずらしてスタートします）が同時スタートします。

各コントロールには、スタート地点からの距離やコントロール間の距離、さらにはそのコントロールの位置の難しさによって、ちがった得点がつけられています。

制限時間内に得点を多くとればいいのですが、制限時間をオーバーしますとペナルティ減点があり、時間と得点獲得のかねあいがおもしろいオリエンテーリングといえます。

点線を切ってハガキに添付して下さい。

<第2回全国一斉オリエンテーリング大会 参加申込書>			
個人またはグループ参加代表者氏名		クラス	
お名前	年齢	才 男・女	電話
〒	—		
御住所			
グループ参加者名			
お名前	年齢	才 男・女	お名前
			年齢 才 男・女
お名前	年齢	才 男・女	お名前
			年齢 才 男・女
コンパス 1. 借りる 2. 持参する （どちらかに○をつけて下さい。）			

OLカレンダー

	大会名	主催	場所	締切	問い合わせ
6/4	京都カッパ 第2戦	みやこOLC	蓬萊		
6/4	第22回東大大会	東京大学	武甲山		
6/11	新歓パ7OL大会	関西学連			
6/11	全国一斉OL大会	大阪府OL協	大阪城公園	当日可	OL委06
6/25	第3回定例戦	関西学連	甲山		
7/9	第53回福島県総合OL大会				
7/29	北海道OL大会パ7O	北海道協会			
7/29-30	豊中KOLA合同合宿	豊中KOLA			
7/30	第23回北大大会	北大OLC			
8/2-7	阪大大阪外大奈良女合宿	大阪大OLC			
8/5	第14回KOLAナバOL大会	KOLA	浜寺公園	7/20当日	前田 OF
8/6	第20回インターズ 練習会	インターズ	千里南公園	7/29	辻村 06-0000
8/27	カッパ 7人ル大会		岐阜県坂下町		
9/2-3	ナバ&デ1OL大会	吉備路			
9/10	全日本ル-埼玉選手権大会	埼玉県OL協			
9/17	ビギナーO	大阪OLC	服部緑地公園		
10/1	あがたの森OL大会	石川県OL協	石川県津幡町	7/31	OL委076 722 2161
10/8-9	榛原2日間大会	榛原実委	奈良県榛原町		
10/9	ミ(パ7) OL大会	宇治市OL協			
10/14-15	OLデレタ移行講習会	JOA	奈良		
10/15	宝塚市民OL大会	宝塚市OL協			
12/24	大阪OLC25周年大会	大阪OLC	箕面市		

6月の予定

- 11日(日) 全国一斉OL大会 in 大阪城
 25日(日) 定例戦(甲山) 白川&平山コンビが活躍
 29日(木) 編集&運営会議 20:00 KOLAハウス

Aiming

祝！機関誌「KOLA」200号。足かけ25年か、すごいですね。その時々でどんなことがあったのか、思い返してみるのも、いいもんですね。今回、久しぶりに過去の「KOLA」を見返しました。一体何号まで続くのかな？。1000号記念大会なんて開けたらなあ（え〜と、そんなときゃ僕は108歳？。1ヶ月に2号ずつ出したらもっと若くで(〜;)）。